



「自分探し」 実りのあったトライやる・ウィーク

5月7日（月）～5月11日（金）までの5日間、2年生229名が、90カ所の事業所で体験活動を行いました。

1年生の3学期から準備を始め、以下の事前学習を行いました。

①職業講話

平成29年12月 1日（金）6校時 伊丹市消防局東消防署 胡 和樹さん

平成30年 1月12日（金）6校時 宣真学園理事・宣真高等学校長・宣真認定こども園長 中川 千津江さん

②ビジネスマナー講座

平成30年 2月 2日（金）6校時 安発 早代子（あわ さよこ）さん

「接遇・マナーについて」

③心の匠 講演会

平成30年 2月 8日（木）6校時 学校給食センター栄養教諭 山本 正子さん

「食育の観点から見た給食センターの仕事」

このような事前学習と事業所決定などの様々な準備と取り組みを行ってきました。この貴重な体験をこれからの学校生活に生かし、自分自身の夢と自信を将来に繋げ、社会人の基礎となるこの体験を将来に向けての「生きる力」としてください。



修学旅行 in 長崎・福岡

「長崎の歴史や文化を通して仲間の絆の輪を広げよう！」



5月28日（月）から30日（水）までの3日間、3年生が長崎方面への修学旅行に行きました。

● 1日目【平和学習（平和公園・長崎原爆資料館、長崎さるく学習）】

天候は曇り。学校に7時集合でした。出発式を行った後、バスで新神戸駅まで行き、新幹線で博多駅まで向かいました。

クラス毎のバスに分乗し、平和公園・長崎原爆資料館に向かいました。平和公園での平和セレモニーでは誓いの言葉、折り鶴奉納、黙祷を行いました。合唱「大地讃頌」はさすがに3年生と思える素晴らしいハーモニーでした。その後、長崎原爆資料館を見学し、長崎さるく学習をしました。

長崎さるく学習では、ガイドさんの案内のもと、みんな一生懸命平和学習に取り組んでいました。戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさを目で見て、耳で聞き、肌で感じた平和学習でした。その後、ANAクラウンプラザホテル長崎グラバーヒルで宿泊し、夕食、入浴、学年レクを行い、学年レク有志の出し物は大笑で、心安まるひとときでした。

※ 「長崎さるく」

長崎の良さを味わうのは、まちを歩くのが一番！”さるく”とは、まちをぶらぶら歩くという意味の長崎弁。まち歩き観光「長崎さるく」では、特製マップを片手に自由に歩く「遊さるく」、長崎名物・ガイド付きまち歩きツアー「通さるく」、専門家による講座や体験を組み合わせた「学さるく」、美味しい長崎を味わう「食さるく」などがあります。



● 2日目【長崎市内班別活動】

天気は曇りのち晴れ。8時30分に班ごとにホテルを出発し、長崎市内を班別で1日自主研修をしました。お土産購入・観光・昼食を生徒たちは満喫した様子でした。すべての班が18時までに全員ホテルに到着し、大きなトラブルもなく、さすが南中生と言える行動でした。班別自主研修終了後、ホテルで夕食、入浴、学級別反省会をして就寝しました。



● 3日目【ペーロン体験、太宰府天満宮】

天気は曇り。朝食を済ませて、退館式後、7時45分にホテルを出発し、ペーロン船体験をしました。この体験は3レースに分かれ、クラス対抗タイムレースで行われました。わーわーきゃーきゃー言いながらオールを漕ぎ、みんな真剣に頑張っていました。レース結果は以下の通りです。

1位：4組 2位：6組 3位：5組 4位：3組 5位：1組 6位：2組

最後に太宰府天満宮を参拝しました。受験に向けてのお参りと昼食を済ませ、博多駅へと向かいました。

すべての活動を終え、午後3時19分発の新幹線に乗り新神戸駅へ、その後バスで学校まで帰ってきました。雨に降られることなく、本当に天候に恵まれた3日間でした。

学問を修めるこの旅行を通して、長崎の歴史や文化を通して仲間との絆、人への思いやり、ルールとマナーの大切さ、そして平和の尊さを肌で感じる学習ができました。

